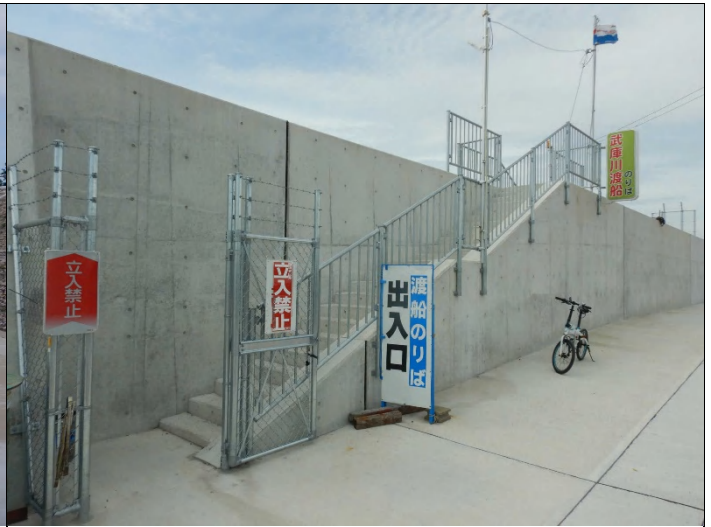




見慣れぬ施設「防災船着場？」 武庫川左岸（大島地区）



尼崎市側海岸部パラペット方式で防潮堤強化された



台風 2 号の出水で潮止堰～伊子志堰まで転倒された



何事も無かったように見えても、右岸堰天板一部流れる



6 月 2 日の降雨で川天神川に久しぶりの流れ



小浜は度々大堀川溢水被害を経験し 2 号台風への備え

5 月末で今期の整備事業が終わり、見た目は工事前と殆ど変わらないように見える。阪神間の海岸は殆ど高い防潮堤で覆われも海と無縁になってしまった。堤防上から見えていた渡船屋さんの桟橋も見えなくなってしまい、しかも入り口に鍵が掛かり益々人と海を遮断したように感じてしまう。

新聞報道によると、神戸地方気象台が 6 月 2 日の台風 2 号で 6 月としては史上最大の 24 時間雨量の発生が報じられ、各地から災害発生が伝わってきたが、武庫川流域では被害発生はなかった。心配された天神川荒牧地区の堤防決壊箇所の復旧工事も終わり無事に遣り過ごせたようである。地域の方に聞いても「天王子川には魚いるけど、天神川は枯れ川で魚棲めない」と云うほどの枯れ川にも 2 号台風が久しぶりの流れを取り戻していた。大堀川溢水で常襲の洪水地帯小浜では台風へ備えていたようだが無事に済んだようである。今河川整備事業も余すところ 2 年余りになり、河川改修効果を発揮し始めものと思いたい。